

令和3年度国分寺市障害者地域自立支援協議会のテーマについて(案)

「地域課題の掘り起しと共有」と「顔の見える関係づくり」(平成28年度・平成29年度)
地域で共に「笑顔」で暮らせるまちづくり 地域とのつながりを意識した有機的なネットワークの構築(平成30年度)
地域生活支援拠点等に必要な機能の充実・強化 (令和元年度)
障害者計画等の策定を見据えた、地域課題の解決につながる方策の検討(令和2年度)



地域生活支援拠点等における、障害のある方が地域で安心して暮らすために必要な機能の更なる充実・強化

地域の実情を踏まえた機能の充実・強化

- 専門部会や作業部会を中心に地域自立支援協議において、地域課題の抽出と共有を行う。
- 地域課題の解決に必要な機能の検討を行い、できるところから機能の充実・強化のための具体的な取組を進めていく。

運用状況の検証及び検討

- 機能の運用状況を検証するとともに、今後必要な機能の検討を行う。
- 他市区町村の好事例を研究し、今後の機能の充実・強化に活かしていく。

関係機関等の連携強化

- 緊急時のための受入機能の強化を図るため、短期入所事業所を地域生活支援拠点へ位置付けることについて検討を行う。
- 緊急時における対応機能の強化を図るため、訪問系サービス事業所との連携について検討を行う。
- 各関係機関等の役割を整理し、機能の充実・強化につなげる。